

芸術鑑賞会 「心がそのまま音になる」

～ オカリナってどんな楽器 ～

ご紹介

静岡・愛知を中心にオカリナとピアノで演奏活動続ける「アンサンブルユニット 音心（おとごころ）」が、心がそのまま音になる土の笛オカリナを判りやすくご紹介。耳で聞き心で感じる音楽お伝えする学校向けプログラム。

- ・ 最低所要時間：約80分前後（柔軟に対応致します）
- ・ 必要なもの：コンセント1口・延長コード・長辺80cm以上の台
- ・ ※ 人数により持込音響機器で対処しきれない場合は、お借りする場合がございます。

STORY

オカリナの音色はこんな音色

入場と共にオカリナの独奏をお届け。心をこめた1本の旋律に耳を傾けてもらってから、ピアノとのアンサンブルへと進みます。

オカリナの本当の名前は？

オカリナの正式名「オカリーナ」は、イタリア語の「oca」と「ina」からできています。160年以上前に、レンガ職人さんが作ったそうです。それから今に至るまでの話、材料や音色の話判りやすくお伝えし、ヨーロッパ発祥の曲などで異国の雰囲気をお伝えします。

オカリナとピアノどっちが良い楽器？

楽器の個性と得意分野（音域・強弱・長さ・音数・ビブラートなど）を、オカリナとピアノが競う形でフューチャーし合います。結局どちらにも役割があり、だから一緒に鳴らすと素敵な音楽にすることができるんだ。

こんなコーナーも

- ・ これは何の声？（オカリナはある動物の鳴き真似が得意）
 - ・ ピアノは鍵盤楽器？打楽器？（ピアノのリズムを感じて皆の手足を使って表現しよう）
 - ・ 明るい音と暗い音（皆の知ってる曲をガラッと変身。明るいと暗いをひっくり返す）
- ※ 流れと時間により内容を調整します

音楽は心を伝える

ホッとさせる音楽とびっくりする音楽をそれぞれ聴いてみよう。音楽は演奏する人の心がそのまま伝わります。オカリナは吹く人の息で鳴る楽器、だから心を込めるとちゃんと伝わる楽器です。自分の気持ちを伝えられることは、素敵なことですね。

公演のご依頼に関するご相談は、お気軽に下記までお問合せ下さい。

連絡先 オフィス ガイアトーン

所 在：〒431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川7220-18

電 話：090-1756-0705（川崎）

メール：info_gaiatone@yahoo.co.jp

携 帯：090-4196-1430（えんじろう）